

## 同窓会会員数

(2024年3月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	3,167名
計	28,268名

定時制・分校卒業者含む



広島県立  
因島高等学校  
同窓会報

2024年2月20日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会  
会長 木村修二  
事務局 尾道市因島重井町5574  
(因島高等学校内)  
電話 (0845) 24-0708  
FAX (0845) 24-3585

<http://0845.booo.jp/doso/>


大浜海岸から見る八重子島と因島大橋

## 新年のご挨拶

因島高校同窓会会長 木村修二



新年明けましておめでとうございます。同窓生の皆様方におかれましては、令和6年の新春をご家族おそろいで、穏やかに迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

しかし、元旦から能登半島地震が発生し、多くの犠牲者が出たことに謹んでお悔やみ申し上げます。今年のカレンダーの表紙をめくって気付いたのですが、昭和でいうと99年・平成でいうと36年になります。因島大橋・水軍城が出来て40年・因島市と尾道市の合併が18年、阪神・淡路大震災から29年・東日本大震災から13年色々な出来事を繰り返しながら生きていくのだなあと感じることができました。昔のことを思い出すことで、忘れていたことを思い出し、明日につながる知恵を出したいものです。

今年は、辰年です。十二支のなかでは5番目に数えられ、時刻でいうと7時から9時までの2時間、方向でいうと東南東に当たります。また、2024年は甲辰（きのえたつ）の年になります。甲とは、物事の始まりとされています。

そして、辰は発芽した植物がしっかりとした形になる勢いとされている。この2つが合わさる甲辰は、新しいことを始めて成功する、いままでの準備してきたことが形になるといった縁起のよい年になると考えられる。コロナ禍の影を脱して迎える2024年の新たな成功を目指して頑張ろう。

竜といえば、天に上るイメージが強いですね。

登竜門という言葉がありますが、竜門という流れが急な川を上がった鯉が竜になったと言われます。

よつしゃ今年のカーブは優勝じゃ

新監督新井さんを応援しましょう。できることなら、マツダスタジアムへ何回か応援に行けるといいのだが？

同窓会の親睦事業として、応援ツアーを考えてもらえませんか？

会員の皆様よろしくお願ひいたします。

結びになりましたが、今後とも皆様方と同窓会の進べき方向性を共有し、諸課題に取り組んでまいりたいと存じます。会員皆様方のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

# 学校の存続に向けて

広島県立因島高等学校  
校長 井上 学



コロナが5類に移行し、ようやく制約のない学校生活が始まりました。同窓会の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。日頃より多大なる御支援・御協力をいただき誠にありがとうございます。

今年度は、6月に因島高校同窓会関西支部の総会が、8月には本部総会が開催されました。どちらの会でも、学校の現状を話す時間をいただきましたので、学校行事や生徒の活躍等について説明するとともに、広島県が進めている学校の統廃合についても私見を述べさせていただきました。

「新入生が20人未満か全校生徒が60人未満」が2年続いた場合を統廃合の基準とする県の方針は各学年1クラス規模の学校において適用されるものです。

本校は、現在、全日制課程は各学年2クラス(各学年60人程度)、定時制課程は各学年1クラス(全校生徒23人)となっています。

今から3年前、令和2年度以降、募集は2クラスですが、実際の入学者は毎年60人程度です。島内の3中学校の卒業生は毎年130人程度ですから、約6割の生徒は島外の高校に流出していることになります。

因島高校は、地域の生徒が、入学してから自らの進路を考え、就職から進学まで幅広い生徒の希望に応える学校です。在校生は、高校生活を謳歌しながら、自らの進路を考え目標を実現しています。因島には造船を中心とした優良企業や全国展開している企業など数多くの企業があり、労働者を十分受け入れる受け皿があります。就職を希望する生徒にとっては、これ以上ない環境だと言えます。

進学を希望する生徒にとっては、総合学科の強みである、少人数指導を受けられるという利点があります。進学に必要な科目では、多くても10人程度のクラスで指導するため、教員の眼が届き、丁寧に学力を伸ばすことができます。

生徒はOBの方々をはじめとする地域の方と接することで将来について考え、より高い目標を持ち、それを教職員一丸となって実現できるよう取り組んでまいります。今後とも、御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。



**全日制課程**  
令和5年4月~令和6年1月

## 令和4年度卒業生 進路状況

### 【国公立大学 私立大】

山口大学(理学部) 愛媛大学(法文学部) 県立広島大学(生物資源学科) 尾道市立大学(経済情報学部) 広島修道大学 広島文教大学 広島経済大学 広島女学院大学 福山大学 福山平成大学 比治山大学 岡山理科大 川崎医療福祉大学 等

### 【国立大学校・短期大学校】

中国職業能力開発大学校  
福山職業能力開発短期大学校 等

### 【私立大学・専門学校】

厚生連尾道看護専門学校 尾道医師会看護専門学校  
川崎リハビリテーション学院  
穴吹ビジネス専門学校 等

### 【主な就職先】

万田発酵(株) JFEスチール(株)西日本製鉄所(株)クボタ 内海造船(株) JMU 等

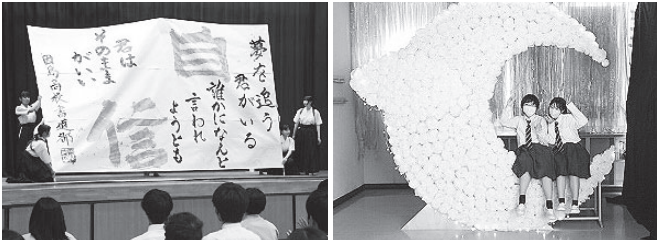
## ◎入学式

4月7日(金)、64名の新入生を迎え入学式を挙りました。新入生は大きな声で呼名に答え、逞しい姿で高校生活のスタートを切りました。井上学校長の式辞では、これからの新しい社会をよりよく生きていく力をしっかりとつけていき「地域をリードできる人」になってほしいというメッセージが送られました。



## ◎文化祭

6月16日(金)、因島高校全日文化祭を開催しました。今年の文化祭テーマは「百科斉放」。一時期の勢いは多少おさまってきたとはいえ、今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら1日日程で工夫しながらの実施となりました。昨年度は無観客での開催でしたが、今年は保護者が参観できました。生徒たちの日ごろの成果や工夫して作り上げた企画を、来場された保護者の皆様にも見ていただくことができ、笑顔あふれる文化祭となりました。生徒たちは放課後や休憩時間を利用して、クラス企画の準備やクラス旗の作成に励み、当日は自信を持って披露しました。



## ◎体育大会

9月22日(金)に体育大会を開催しました。抜けるような晴天の下、『気炎万丈(炎が燃え上がるように意気盛んなこと)』をテーマに、観客の声援に後押しされながら、各学年が優勝を目指して競技に臨みました。



## ◎修学旅行

10月10日(火)～13日(金)北陸・関西方面へ修学旅行に行ってきました！本校HPや本校公式インスタグラム・X(旧Twitter)にも多くの写真を上げています。是非ご覧ください！



- 1日目 金沢市内班別研修
- 2日目 世界遺産五箇山合掌造り見学
- 3日目 大阪B&S (Brothers & Sisters) プログラム
- 4日目 ユニバーサルスタジオジャパン

## ◎芸術鑑賞

11月14日(火)に、瀬戸田高等学校との合同芸術鑑賞が因島市民会館で行われました。劇団「わらび座」による、日本女子体育の母、井口阿くりを主人公としたミュージカル「いつだって青空」。夢を抱え、明治時代を駆け抜けた人々の姿を、ホール全体に響き渡る歌声とともに味わいました。



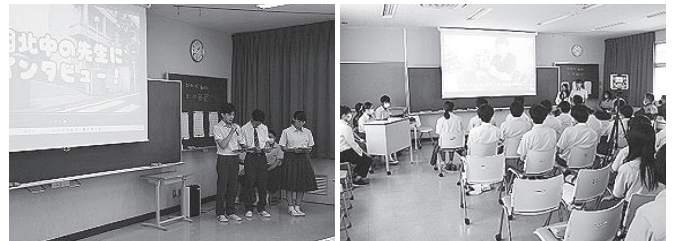
## ◎プロフェッショナルインタビュー

本校“ならでは”の取り組みです。因島の事業所の方々のご協力のもとインタビューを行い、PR動画の作成をしていきます。因島をより深く知り、自身の視野を広げ、将来に向けた力をつけます。

## ◎PR動画発表会

生徒が「地元を誇り、自身の明日をつくる力」をつけていく取組として、2年生が因島の20事業所で働く方を訪問し、その方のあり方や生き方をお聞きするインタビューを行いました。それをもとに「その方ならでは」の魅力に注目したPR動画を作成しました事業所の方をお招きし、動画の報告会を行いました。

ご協力頂いたみなさま、ありがとうございました！



## ◎挑戦する因島高校生の軌跡1(県総体)

紹介できるのはごく一部ですが、因島高校生の部活動各種大会での結果を報告します。

県大会へと勝ち進んだ生徒も多く、因島高校の部活動はとても盛り上がっています！

陸上競技部

【尾三地区総合体育大会】

- 女子100m 第1位 山本 佳奈 13.16
- 第2位 富久愛珠美 13.24
- 女子走高跳 第1位 富久愛珠美 1m40
- 女子走幅跳 第4位 山本 佳奈 4m72
- 女子円盤投 第4位 柏原 栞奈 19m84



女子砲丸投

- 第2位 柏原栞奈 7m40
- \* 県総体出場



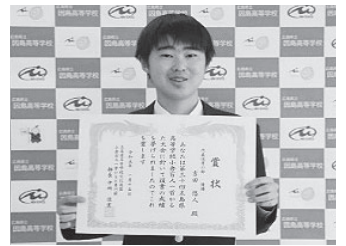
- 3位 柏原 和敬
- 女子個人総合 1位 田中 晴佳
- 3位 古巣あやめ
- 4位 田中 万尋



百人一首同好会

【第30回広島県高等学校小倉百人一首かるた大会】

- 優勝 吉田 悠人
- .....全国大会出場!



◎挑戦する因島高校生の軌跡2(新人戦)

陸上競技部

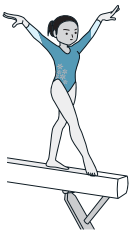
【尾三地区高等学校新人陸上競技選手権大会】

- 女子砲丸投 第1位 柏原 栞奈
- 女子円盤投 第2位 柏原 栞奈



体操部【尾三地区総合体育大会】

- 男子団体 優勝 女子団体 優勝
- 男子個人総合 優勝 柏原 和敬 第2位 田中 大心
- 第4位 長尾 海音
- 女子個人総合 優勝: 田中 晴佳 第3位 古巣あやめ
- 第4位 岡本 悠佳



女子バレー部【尾三地区総合体育大会】

第4位



バドミントン部

【尾三地区総合体育大会】

学校対抗戦 女子 3位

女子ダブルス

- 第3位 村上 実優・松浦 風香 (県大会出場)
- 第3位 岡本 千佳・長尾 菜花 (県大会出場)

シングルス

- 長尾 菜花 (ベスト8)
- (県大会出場)



卓球部【尾三地区総合体育大会】

男子団体 優勝

男子個人

男子ダブルス

- 第2位 田畑果空音・曾我 清淳
- 第3位 片島 充啓・岡野 翔太
- ベスト8 益原 大駕・片島 大成
- \* 3ペア県総体出場



男子シングルス

- 第3位 益原 大駕
- 片島 大成
- 第5位 田畑果空音
- (5人県総体出場)



ソフトテニス部【尾三地区総合体育大会】

団体 県総体出場

体操部【尾三地区総合体育大会】

- 男子団体 優勝 磯田 楓太・中河 想楽
- 田中 大心・柏原 和敬
- 女子団体 優勝 田中 万尋・岡本 悠佳
- 田中 晴佳・古巣あやめ
- 男子個人総合 1位 磯田 楓太
- 2位 田中 大心



**バドミントン部**

【広島県高等学校新人バドミントン大会尾三地区予選】  
男子学校対抗戦 第3位



**卓球部** 【広島県高等学校新人卓球大会尾三地区予選】

男子団体の部 優勝  
男子ダブルス 第2位 片島 充啓・岡野 翔太  
第3位 片島 大成・益原 大駕  
男子シングルス 第3位 片島 大成 益原 大駕



**書道部** 【広島県高等学校書道連盟席書大会】

入選 福田 和

**囲碁部** 【第27回中国高等学校囲碁選手権大会】

大出菜摘・大石莉奈・檀上彩花・大出椿夢  
……中国大会出場！

**因島高等学校 定時制課程**

令和4年12月～令和5年11月

<令和4年度>

**◎予餞会 2/22(水)**

令和5年2月22日(水)に、予餞会を行いました。はじめに、体育館で卒業生、在校生、先生を2チームに分けてバドミントンの団体戦を行いました。

次に、食堂で、生徒指導部の先生方が作ってくださった、うどんやおにぎりを食べました。その後、クイズ大会、卒業生の1年生からの思い出を振り返るスライドショーと続き、皆で定時制音頭を歌ったあと、在校生から卒業生に記念品を渡し、卒業生からの言葉で締めくくりました。



**◎卒業証書授与式 3/4(土)**

令和5年3月4日(土)、「令和4年度 卒業証書授与式」が行われました。新型コロナウイルス感染に関する国や県の方針に基づき、4年ぶりに来賓をお迎えし、在校生も参加しました。井上校長先生の式辞の後、生徒会長、酒井聖人君が送辞を述べ、卒業生を代表して、3年次生、柏原紗菜さんが答辞を述べました。4年次生4名、3年次生1名(3修制)、合計5名が因島高校定時制を巣立っていきました。



**◎令和4年度退任式 3/28(火)**

令和5年3月28日(火)退任式を行いました。国語担当の石田博彦先生が退任されることになりました。石田先生には、本校定時制に4年間、大変お世話になりました。今後も、若々しく、元気に活躍されることを祈念いたします。



<令和5年度>

**◎入学式 4/7(金)**



令和5年4月7日(金)、定時制の入学式を行いました。今年の新入生は11人です。3年ぶりに来賓の方も出席していただきました。会場のみなさんのあたたかい拍手に迎えられ、新入生が入場しました。

井上校長先生から「本校定時制課程では、生徒は就労と学習を両立させながら、自分の将来について考え、目標実現のため毎日をどう過ごすのかを考えています。新入生の皆さんも漠然とした目標ではなく、具体的な行動を計画してほしいと思います。」とお話がありました。



### ◎対面式 4/10(月)

4月10日(月)に新入生の11名を迎え、在校生との初顔合わせとなる対面式を行いました。在校生、1年生の自己紹介の後、1年間の学校行事の様子をスライドショーで確認しました。クラブ紹介の後、施設見学と自転車点検を行いました。



### ◎新入生歓迎会 4/14(金)

4月14日(金)、新入生歓迎会を実施しました。今年度は体育館でドッジボール大会を行いました。ドッジボール大会の後は、食事会を行いました。生徒会と生徒指導部の先生たちが愛情込めて作ってくれたカレーとマカロニサラダを皆で話をしながら食べました。



### ◎公開授業・進路情報交換会・PTA総会 5/19(金)

5月19日(金)、公開授業・進路情報交換会・PTA総会を実施しました。生徒たちの普段の様子を保護者や地域の方に見ていただきました。次に、進路指導主事から、過去の就職・進学実績そして「企業が求める人物」について説明を行いました。続いてPTA総会を行いました。



### ◎金融リテラシー講演会 6/6(火)

6月6日(火)、中国財務局の方を講師に、「金融トラブルに巻き込まれないための知識」と題した講演会を行いました。金融取引に関する基礎知識、最近の金融トラブル事例と未然防止対策、困った時の相談窓口の紹介などの内容でした。



### ◎火災避難訓練 6/15(木)

6月15日(木)SHR開始直後、火災を知らせるベルがなり、訓練が始まりました。生徒は担任の指示で速やかに避難場所に移動し、全員の集合を確認しました。消火器の使用に関して学び、1年生の生徒が、水消火器での使用訓練を行いました。その後、因島消防署の方からの講話をいただきました。



### ◎デイキャンプ 7/14(金)

7月14日(金)に、生徒会行事のデイキャンプをアムニティ公園で行いました。開会式では、遊泳に当たっての注意や、手洗い・消毒の徹底についての話がありました。自由行動の後、大浜キャンプ場に移動し、昼食をとりました。野菜は学校園で栽培したもので、どれも絶品でした。午後からは、ビーチに移動し、「小早レース」に向けて、初めての練習をしました。その後、再びキャンプ場に戻り、片付けもみんなで協力して行い、大いに親睦を図りました。



### ◎企業訪問 7/18(火)

7月18日(火)に尾道市の工業団地にある日東電工株式会社と地元の万田発酵株式会社を企業訪問しました。日東電工では、最初に、製品についての説明があり、その後、会社の生産ラインや、社内食堂などを見学しました。続いて訪れた万田発酵では、会社、製品についての説明と、商品の万田酵素について映像での説明の後、実際の工場を見学しました。



### ◎小早レース大会 8/27(日)

8月27日(日)にしまなみビーチで2023小早レース大会が実施されました。今回4年ぶりの開催です。定時制の伝統『THEていじい』を引き継ぎ、参加することにしました。メンバーは小早未経験者が多いなか、みんなで練習を重ね、当日を迎えました。当

日は、予選レース3位、順位決定戦2位という結果でした。みんなで力を合わせてゴールできたことに自信が湧き、充実感を得られました。



### ◎卒業生体験報告会 9/1(金)

9月1日(金)、卒業生体験報告会を行いました。卒業生3名が来校し、インタビュー形式で現在の仕事場や、当時の高校生活についてお話いただきました。卒業生の社会人として逞しく生きていく姿や経験談をお聞きする貴重な機会となりました。



### ◎ハロウィンパーティー～文化祭成功に向けて～ 10/24(火)

10月24日(火)に、11月に行う文化祭に向けて気持ちを一つにする目的で生徒会行事としてハロウィンパーティーを行いました。生徒会執行部から今年の文化祭のテーマ「一致団結！～定時の思いを一つに～」が提案され、文化祭の内容や準備についての説明がありました。当日の役割分担後、ハロウィンパーティーの準備に取りかかりました。調理で用いたかぼちゃは、1年生が学校の畑で育てたものを使用しました。ハロウィンの仮装も、大変盛り上がりしました。



### ◎令和5年度 オープンスクール・公開授業 10/27(金)

10月27日(金)オープンスクールを開催しました。中学生・保護者・中学校教職員あわせて29名の参加がありました。本校の校長挨拶から始まり、学校説明と続き、施設見学を参加者全員対象で行いました。アンケートの中で「定時制生徒の楽しそうな学校

生活がよく分かった。」施設がきれいで、充実していた。」等の感想があり好評でした。学校説明終了後、公開授業を実施しました。公開授業については、「全体的に雰囲気がよく、気楽に授業が受けられそう。」  
「生徒の人数が少ないので、しっかり教えてもらえそう。」などの感想がありました。



### ◎第36回 文化祭 11/10(金)

11月10日(金)に第36回文化祭を開催しました。保護者の方々や地域の方に来場いただき、昨年度以上に活気にあふれた文化祭となりました。今年のテーマは「一致団結！～定時の思いを一つに～」でした。

このテーマには、「様々な思いを持つ生徒が1つとなって文化祭を成功させたい」という生徒会長の強い思いが込められています。第1部は、食品バザー・生徒が授業で作成した作品の展示、第2部では、尾三定連の加盟校からの挨拶や因島高校定時制の学校紹介のスライドショーを上映し、有志による水軍太鼓を披露しました。そして最後は因島高校定時制伝統の「いんのしま定時制音頭」を歌い、文化祭を締めくくりました。



### 修学旅行

<令和4年度>

令和4年11月21・22日、香川県  
NEWレオマワールド、こびら表参道散策

<令和5年度>

令和5年9月7・8日、大阪府  
USJ、海遊館見学、なんば・道頓堀散策

### 地区大会・県大会・全国大会の活躍

<バドミントン部>

◎地区総体 5/21(日)

- ・女子シングルス1名 優勝
- ・男子ダブルス1組 準決勝進出
- ・男子シングルス1名 3位

◎県総体 6/18(日)

- ・女子シングルス1名 準優勝
- ・男子ダブルス1組 初戦敗退



・男子シングルス2名 ベスト16



◎全国大会 8/15(火)～18(金)
【全国高等学校定時制通信制体育大会
第25回バドミントン大会】

於 小田原アリーナ (神奈川県)

- ・個人戦 女子シングルス1名 初戦敗退
・団体戦 女子広島県代表 初戦敗退



◎地区種目別選手権 9/10(日)

- ・女子シングルス1名 優勝
・男子ダブルス1組 1回戦敗退
・男子シングルス1名 3位入賞
・男子シングルス2名 予選リーグ敗退



◎第53回広島県高等学校定時制通信制
種目別選手権大会 10/15(日)

- ・女子シングルス1名 優勝
・男子シングルス1名 2回戦進出



支部だより

東京支部



因島高校同窓会東京支部
副支部長 星野昌史

同窓生の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

今回は村田支部長に代わり、副支部長の星野昌史が東京支部だよりを担当いたします。

昨年は、猛威を振るっていた新型コロナウイルスが、5月から位置づけが変更となり、これまでの新型インフルエンザ等感染症(いわゆる2類相当)から「5類感染症」に移行されました。

これにより、コロナ感染症に関わる様々な規制が緩和され、我々の生活にも元の平穏が戻ってきて、昨年8月には、同窓会本部総会も規模を縮小しながらも通常通りの式次第で開催され、また、日程が延び延びになっていた関西支部総会も本部総会前の6月に「ホテルオークラ神戸」において無事に開催されています。

そんな中、2023年の東京支部の活動ですが、やはりコロナ禍を引きずったためか支部としてのイベント行事等は残念ながら開催できませんで

した。それでも、本来なら2022年に開催するはずだった支部総会が無かったことから、コロナ禍明けの5月以降には学年幹事が中心に同級生だけの同窓会を開催した学年もあったようです。

我が昭和49年卒業の同級生からも「5類に移行したんじゃけえ、集まろうや!」との声上がり、7月10日、渋谷・道玄坂に10名が集まり、プチ同窓会を開催いたしました。都内の繁華街に久しぶりの因島弁が飛び交いました。



S49年卒同級生

このほか、支部としては村田支部長が積極的に尾道市内友好高校の支部総会に出席されています。11月18日に都内品川グランドコモンズ太陽生命ビルにおいて開催された尾道商業高校東京支部総会(参加者55名)、11月25日には都内墨田区吾妻橋アサヒビール本社ビルにおいて開催された御調高校関東支部総会(参加者37名)に出席されました。御調高校の総会には、現在、御調高校校長で前因島高校校長であった倉田先生が来

ておられ、旧交を温められたとのことです。



倉田御調高校校長(前因島高校校長)

また、年末の12月18日には、前東京支部長で現在顧問である岡野徹先輩からの声掛けで、村田支部長と私を含め神奈川県在住の役員4名でお住いの近くである鎌倉(大船)に集まりました。来年開催予定の支部総会が話題となり、会場候補として比較的費用の安い横浜等での開催を視野に、会場もホテルに限定せず、レストランの貸切りや宴会場の使用も検討しながら参加費を抑えて、同窓生が気軽に参加できる総会にはどうかなど、予算面を含めた検討がなされました。



役員懇親会



さて、次に地域の同窓生の紹介です。

横浜市営地下鉄・三ツ沢上町駅前で歯科医院を開業されている昭和50年卒業の岡田修一さんです。

岡田さんは、神奈川県内の歯科大学を卒業後、3年間開業医に勤務ののち、昭和60年7月現在地に「岡田歯科医院」を開業されました。

以後地域に密着した経営をされ、治療にあたっては「大学卒業時の初心をいつも忘れず、患者さんから信頼されることを目標に、1回1回にじっくりと時間をかけ、出来るだけ長く持つような歯科治療を心がけている。」とのことでした。



岡田先生

岡田歯科医院入口

岡田歯科医院外観

また、平成29年4月から地元の横浜市立三ツ沢小学校の校医に就任されております。

お口のことで、困りごとでもあれば、遠慮なくご相談くださいとのことでした。

(岡田歯科医院

お問い合わせ先：045-312-1818)

最後になりましたが、同窓生の皆さんの益々のご健勝を祈念しております。来年の支部総会でお会いしましょう。

## 関西支部

### 第15回

### 関西支部の活動について



因島高校同窓会関西支部

支部長 村上 晋

あけましておめでとうございます。

今年は辰年です。動物にあてはめると竜で、縁起のよい動物とされています。

天高く昇る竜に守られる辰年で、「強運」や「お金に困らない」といった言

い伝えがあります。皆さんにとって健康で明るく楽しい毎日が送れる一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年6月3日、ホテルオークラ神戸において、第15回関西支部総会を開催いたしました。因島から、木村修二会長、井上学校長先生を初め、たくさんの方々にお出でいただき、ありがとうございました。

3年毎の支部総会が、コロナ感染の影響で、6年ぶりの開催となりました。

いまだにコロナ感染が心配で欠席の方がいらっしゃる一方、早々に旅行を計画して旅立っていらっしゃる方もいて、今回は約100名の出席者でした。

久しぶりでしたので、ご高齢の方におかれては、残念ながら、亡くなられた方もいらっしゃいますし、ご本人もしくは配偶者の方のご病気とかのため、ご出席できなかった方もいらっしゃいました。

長い間、心待ちにして、やっとお友だちと再会できた皆さんは、大喜びでいつまでも語り合っていました。

### “久方ぶりの同窓会 夭折の友らは 話題の中に生きており”



本年度年頭の催し、「ひと月遅い新年会」を次の通り開催いたします。

1. 日時 令和6年2月18日(日)  
12時～(2時間)
2. 会場 ホテルグランヴィア大阪  
(06-6344-1235)

日頃の憂さを忘れ、贅沢かつ優雅なひと時を過ごします。なごやかな

気分の中で、何十年前の青春時代にタイムトリップしてお友だちとの懐かしい思い出に浸ります。

本部及び支部の同窓生の皆さん、これからも、ご年輩の方々、どうぞいつまでもお元気で、若い方々、どうぞ同窓の輪を大きく広げていってください。

ご壮健、ご活躍をお祈り申し上げます。

## 広島支部

### 謹賀新年



因島高校同窓会広島支部

支部長 小林 章三

2024年(令和6年)は辰年です。動物にあてはめると竜(龍)ですが、竜は、十二支で唯一想像上の動物なので、わからないことも多く、ましてや見たこともありません。

詳しくはわかりませんが、活力旺盛になって大きく成長、形が整うとあります。

余談ですが、ウクライナ、パレスチナについては台湾有事～日本の有事。肝心な国政は金まみれのスキャンダル。いずれも根が深い問題ですが、今年はその解決の糸口が整う年になってくれると願います。

今年に入って早々、能登半島の地震、津波で甚大な被害が出ております。お悔みとお見舞い申し上げます。本原稿の出筆(1月4日)

さて、いろいろと前置きが長くなりましたが、支部の活動状況について、昨年6月関西支部の総会開催に続き、今年なんと6年振りに広島支部の番です。昨年8月の本部の総会に行った折、今年の10月27日(日)に、広島支部の総会とPRしてきました。

前もって8月3日と11月の11日に支部役員会を開き、開催までのスケジュール、開催ホテルとの折衝を経て、会場はホテルメルパルク広島に決定しました。お忙しい中ですが、今からスケジュールの上、多数の会員の方が集うことを今から楽しみにしております。

昨年12月20日、44年卒の船越優子さんのリサイタルがありまして、支部の有志4名で、応援に出かけまし

た。(写真のとおり) 夕方からの開催だったので有志4人で会食し、ミニ忘年会としました。船越さんは、元々シャンソンをやっており、セミプロといった感じです。

前後しますが、コロナも5類に移行し少し落ち着きつつありますので、この2月3日(土)には、4年ぶりに一か月遅れの支部新年会を開催します。本部からも会長、事務局長ほかご参加予定です。

去年は振り返ってみれば、明るいニュースも多々ありました。野球の話ですが、WBCで日本は14年ぶり3度目の世界一、大谷選手はMVPに輝き、ドジャースとの10年総額約1015億円の歴史的契約合意。すごい一言。

将棋界では、藤井聡太棋士が史上初の八冠達成等々、今年は皆さんにとっても、素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます。



## 本部だより

### 近況活動報告

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1. 全日・定時制入学式  
4月7日(金) 因島高校
2. 第25回ゴルフコンペ  
5月4日(木)  
京覧カントリー
3. 本部役員会・会計監査  
5月9日(月)  
サンロード会議室
4. 関西支部 総会  
6月3日(土)  
ホテルオークラ神戸
5. 文化祭  
6月16日(金) 因島高校
6. 本部役員会  
7月3日(月) 因島高校
7. 常任委員会  
7月7日(金) 因島高校
8. 本部役員会  
8月2日(日) ナイスウェア
9. 令和5年度本部総会・懇親会  
8月13日(日)  
ホテルいんのしま
10. 奉仕作業(クリーンアップ活動)  
9月9日(土) 因島高校
11. 体育祭  
9月22日(金) 因島高校
12. 本部新年役員会  
1月24日(水) なごみ処八咲
13. 会報誌発行(第34号)  
2月20日(火) 広報委員会
14. 卒業生同窓会入会式  
3月1日(金) 因島高校
15. 定時制卒業式  
3月1日(金) 因島高校
16. 全日制卒業式  
3月2日(土) 因島高校

事務局長  
柏原 秀 幸 (H3年卒)  
尾道市因島重井町474-19  
(新松浦産業株式会社内)  
電話 090-2295-7639

### 令和4年度の決算をご報告いたします

#### 一般会計収支計算書

自 令和4年4月1日～至 令和5年3月31日  
単位 円

	科 目	予 算 額	決 算 額
収 入 の 部	前 期 繰 越 金	4,311,029	4,311,029
	入 会 金	270,000	195,000
	購 読 料	300,000	528,000
	終 身 会 費	100,000	100,000
	雑 収 入	21	101,035
	計	4,981,050	5,235,064
支 出 の 部	会 議 費	100,000	1,440
	総 会 助 成 金	200,000	0
	通 信 費	150,000	168,181
	事 務 費	150,000	162,710
	印 刷 費	300,000	250,800
	総 会 費	200,000	30,360
	旅 費	100,000	75,000
	事 業 費	50,000	10,000
	光 熱 費	15,000	16,108
	振 替 料	50,000	39,169
	計	1,315,000	753,768
	当 期 剩 余 金	3,666,050	4,481,296

### 第22回 因島高校同窓会 ゴルフコンペ

令和6年5月4日(木)、快晴のもと、絶好のコンディションで第22回目の大会…

今回、因島高校同窓会のホームページで大会を知ったということで、横浜、大阪から参加があった。

以前は、100名をこえる大会もあったが、近年は60～70名位となっている。ホームページ、SNS等で大会の周知をどう拡大するか考えながら、多くの同窓生に参加を頂きたいと思う。

R5年5月4日 京覧カントリークラブ  
快晴/24℃ 参加者/62名

競技方法/9ホール ハーフコンペ  
(ハーフで成績を出す)

優 勝 松浦 晴一郎さん  
準優勝 岡野 美都子さん

### 第23回 同窓会「ゴルフコンペ」 京覧ゴルフ倶楽部で開催。

今年で23回目の因島高等学校同窓会ゴルフ同好会ゴルフコンペを次の要領で開催することになりました。多く皆さんの参加をお待ちしております。

- 日時 2024年5月4日(祝)  
AM9:00スタート
- 場所 京覧ゴルフ倶楽部

事務局 村上 公俊 (有)ナイスウェア内  
TEL0845-24-3128

### 会社紹介記事募集

会社のPR、掲載記事募集を行っています。  
ご希望の方は、自薦・他薦構いませんので、記事と写真などをお送り下さい。

〒722-2323  
尾道市因島田熊町4553-1  
アーバンクレセント1-D  
広報委員長 川野 良泰  
(S61年卒)  
電話 0845-22-0028  
携帯 090-7590-2931

## ご挨拶

因島高校同窓会副会長

一色 伸良



副会長に就任いたしました昭和55年卒、一色伸良です。

現在、因島高校運営協議会委員としても、関わらせていただいております。

コロナも5類に移行し、やっと通常の生活が戻りつつあるところですが、新年早々能登半島地震が起きました。お亡くなりになられました方々に謹んで哀悼の意を表し、被災された多くの皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心より願っております。

因島は気候も温暖で、災害も少なく恵まれたところ

ではありますが、人口が減少する中、少子高齢化も重なり、子供の数は減少の一途をたどっております。

現在島内の中学生の半数は島外の高校に進学していて、因島高校はそのまま推移しますと、近い将来統合される可能性が大きくなっています。

多くの素晴らしい人材を輩出した因島高校が無くなるような、地域や同窓生の皆様と共に考え、そして何より子供たちが地域を愛し、誇れるよう、私も微力ながら因島村上水軍陣太鼓や、水軍まつり、商店街活動等を通して関わりをもって、因島の発展に繋げて行ければと思っています。

デビュー25周年を迎えるポルノグラフィティや、湊かなえさん達の活躍に元気をもらいながら、これからも、因島高校の生徒達が世界に羽ばたいて行くのを楽しみにしております。

## 2023年度 同窓会を終えて

2023年度因島高校同窓会実行委員会

実行委員長 岡野 恭也



今回4年振りに開催となりました2023年度因島高校同窓会懇親会にご出席頂きました皆様、そして場所の予約、余興、ご案内の発送等々、本来私達がやるべきことを手配・調整して頂いた同窓

会本部の皆様にご挨拶申し上げます。

今回実行委員長を務めさせて頂いた岡野恭也です。

私が小さい頃からの夢だった因島高校に入学し（通学にかかる時間、徒歩約3分）2001年に卒業後、陸上自衛隊に入隊し早いもので22年…1年1年が早く感じます。

さて、今まで中止になっていた同窓会、新型コロナウイルスが2類から5類に移行し、4年振りに開催することとなりました。4年振りに開催ということもあり、何をしたらいいのか、何からしたらいいのか、5類になったとはいえ、「大丈夫かな?」「同級生集まるかな?」「ちゃんとできるかな?」等々、不安がつきることはありませんでした。私達、当番回生は色々と言

し合い、同級生にも声掛けしましたが、結果厳しいということになり、木村会長始め本部役員の方々にご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。

そして、本部役員の方々のご協力のお陰で参加者も集まり、私達同級生も14名参加して頂き無事終えることが出来ました。重ねて御礼申し上げます。

今回、同窓会に当番回生として参加し諸先輩方と交流し懇親を深められたことを嬉しく思い、少ないですが久しぶりに同級生と会えて皆ハシャギたおし、非常に楽しい会になったと思います。

私は、木村会長と誕生日が一緒だったのに驚き、どうりで初めて会った時から何かしら感じるものがあるなと思ってました（笑）

この同窓会を通じて、因島高校同窓会とは何かと言うのも分かり、生徒数が減っていく中、生徒数を増やしていく為に私がやるべきことは、まず我が子4人に対して、1洗脳、2洗脳、3・4がなくて、5洗脳!と洗脳につぐ洗脳により因島高校に入学させること!…やりすぎない程度に因島高校の魅力を発信し、出来る限り因島高校を盛り上げていけるよう頑張っていく所存であります。

最後に繰り返しになりますが、今回ご尽力頂きました本部の皆様、ご協力頂いた関係者・同級生の皆様に感謝を申し上げ、これからの因島高校の発展を祈念し挨拶に代えさせていただきます。

因島高校サイコー!

因島高校バンザイ!



## 寄稿



筆者近影

## 栗山撮影事務所

栗山主税

(平成2年卒業)

因島で栗山姓は珍しいですね、とよく言われます。

育ちは因島ですが両親・身内・親戚のほとんどが大阪。我が家はいわゆる日立造船

の“転勤組”で、大阪桜島工場にいた父が因島工場へ転勤になったことが縁でした。僕は大阪生まれですが3歳下の妹は因島生まれ。一家4人、三庄の神田社宅で13年過ごし、同・三庄の千守へ引っ越して5年過ごした後、僕の高校卒業を機に一家で大阪へ帰ることとなりました。

僕の職業はカメラマンです。中学3年のときに父に見せてもらった一眼レフがきっかけで、撮影の醍醐味から写真が出来上がるメカニズムに衝撃を覚え、若干15歳にして自身の進路と天職をここに見出しました。高校に進学すると写真部に所属し、撮影と現像に明け暮れ、のちにカメラマンたる道を進むべくプロセスを模索する日々を過ごしました。既に勉学は放棄、母が何度も学校から呼び出されるほどに成績も就学態度も悪く、今思えば相当な問題児だったことでしょう。在学中は専ら学校の写真係で、一部の先生方は良き理解者だったこともあり、多分に温情(?)を受けた高校生活だったと思います。

写真はお金がかかります。高校当時から様々な賞に出し、その賞金で遣り繰りしていくわけですが、例えば賞のテーマを発注クライアントに見立て、この賞は一体どんな写真を必要としているのか或いは喜ばせることができるのかを常に最優先に考え、卒業する頃には末席でも確実に賞を獲りにいけるようになりました。カメラを始めて37年、ひよっとするとこの時期が撮影に対して一番真剣に取り組んでいたかもしれません。

そんな不真面目な(?)高校生活を、両親は反対もせず暖かく見守ってくれました。日立造船の大合理化を受けた父は、のちに因島ボイラー(現・アイメックス)を起ち上げ、大阪営業所の稼働と僕の高校卒業を機に一家で大阪に“戻る”形で引っ越しました。大学進学という選択肢は無かったため写真の専門学校に2年間通うこととなり、既に高校時代に自身でやってきた事の復習程度の収穫しかなかったものの、真面目に通い成績も上位だったためか、ある撮影プロダクションから声が掛かりました。「読売テレビでカメラマンをやらな

いか？」と。20歳の春の事でした。

自分が思い描いていた計画通りにプロデビューを果たし、以降ひたすら場数を増やし経験を積んでいくこととなります。主戦場は大阪の読売テレビ。撮影内容の多くは番組宣伝用の写真撮影であり、スタジオ収録・ロケ現場をメインにイベント収録・スポーツ中継・報道中継・事件・事故・災害から舞台・コンサート・社内記録・取材・商品撮影・社員証顔写真に至るまで非常に多岐に渡り、それらの現場の数だけ撮影スキルも要求され、鍛えられ、今の自分に至ります。

29歳で家を見て、結婚。31歳で長男が生まれ、36歳で次男が生まれ、一家4人で暮らしています。

40歳を迎える頃から管理職になり、現場一筋で生きていきたい自分の気持ちは会社組織の中では立ち行かなくなり、入社から26年経った40歳で退職を決め、生涯現役の誓いを胸にフリーランスに転向、翌年に栗山撮影事務所を開業しました。

現在51歳、これまでの経験と人脈を活かして撮影業務を継続している傍らで、作家として日本中の風景を撮り回すことをライフワークとしています。フリー転向を機に故郷因島も頻繁に撮影するようになり、春の桜・夏の花火・秋の紅葉など、この約5年で因島の四季をかなり撮り溜めました。

昨夏には因島水軍まつりを初めて撮影し、因島村上海賊のポスター製作も手掛けました。昨秋は因島では初めて講演会と撮影会を開催し、自分が歩んできた撮影人生が微力ながらも故郷因島のために役立てられたと自負しています。これからも因島を撮り続けていきますので、もし見かけられたら気軽に声をかけてください。

大阪に移住して34年が経ちるかにこちらの方が長くなりましたが、自身の人格形成も含め心の中にあるのはやはり因島です。そして卒業アルバムの表紙にもこう書かれています。「ふるさとは遠くにありて想ふもの」



全国を遠征中

「会報誌」の購読をお願いします。

同窓会本部では、会報誌の購読をお願いしています。本会計とは別に独立採算で運営しているため、購読の協力は必要不可欠なものです。

会報誌が届きましたら、1回1,000円のご協力をお願いします。振込用紙に金額を記入し複数年分も受け付けます。ご協力をお願いします。

口座番号 01330-4-109418

加入者名 因島高等学校同窓会

お手数ですが、何卒宜しくお願いします。

終身会費の随時納入を!

同窓生の皆様に、同窓会運営のため終身会費10,000円の協力をお願いしています。母校同窓会の発展のために振込みをお願いします。

同窓会の充実活性化は、母校の存続・発展につながります。是非皆様方にご理解をいただき、終身会費の振込みをお願いいたします。

口座番号 01330-4-109418

加入者名 因島高等学校同窓会

お手数ですが、何卒宜しくお願いします。

終身会費納入者名簿

終身会費を納入された方を掲載し御礼といたします。匿名、記載不要の方もおられます。なお、振込後、ご逝去された方もおられます。令和6年2月10日現在

Table listing members and their graduation years, organized in columns. Includes names like 松浦 幸子, 神原 美奈子, etc., and their respective graduation years in Heisei or Reiwa eras.

\*機関紙など印刷・送付を一括でお願いしている関係上、確認はしておりますが、終身会費の振り込み依頼が再送された同窓生の方にはお詫言申し上げます。

2023年2月～2024年2月

# ふるさと便り



## 話題のドラマ主題歌



中納田鶴子さん  
(昭和32年卒)

昭和32年卒の中納田鶴子さんの次女でミュージシャンの中納良恵さん（エゴラッピン）が、現在NHKで放送中の朝の連続ドラマ「ブギウギ」の主題歌「Happy☆ブギ」をさかいゆうさん、趣里さん（ブギウギのヒロイン）と3人で歌われています。同窓生の皆さん、ぜひお聴きください。

中納田鶴子さん（大阪府大東市中納音楽総合教室代表）近畿大学付属高等学校、四条畷短期大学、大東市立住道中学校等で音楽を指揮。大東市初の女声コーラスを市の依頼で指導。大東市PTAコーラスを20年にわたって指導。平成15年（2003年）、大東市文化功労章を受賞。



NHK朝ドラ「ブギウギ」主題歌「Happy☆ブギ」センターが中納良恵さん



このQRコードをスマホで読み込むと「Happy☆ブギ」を聴けます。

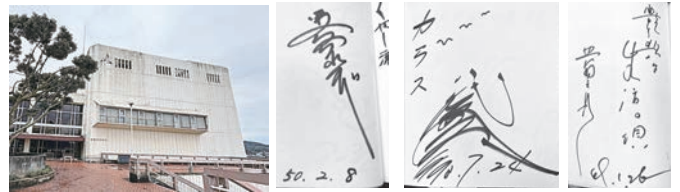
## 「開館から50年 因島市民会館 大ホール使用中止」

尾道市は1月11日、因島市民会館（土生町）の大ホール使用中止を発表しました。

開館から50年が経過して大ホールの主要設備である舞台照明・空調・換気設備などの経年劣化による故障が発生しています。中でも、舞台照明の配線と機器の故障による漏電や火災の発生の恐れがあることが分かりました。また、天井（吊り天井）は耐震化されておらず、落下の可能性があるといえます。

市は「利用者の安全を第一に考えた」として、今後の活用は「白紙」としています。大ホール以外の施設（ロビー、中ホール、会議室など）はこれまで通り使用できます。

因島市民会館には多くの著名人が来館しサインが保存されています。一部を紹介します。



美空ひばり

八代亜紀

北島三郎



山口百恵

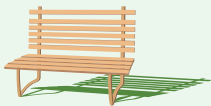
西条秀樹

浜田省吾

梅沢富美男

倉本聰

## 編集後記



心が変われば態度が変わる  
態度が変われば行動が変わる  
行動が変われば習慣が変わる  
習慣が変われば人格が変わる  
人格が変われば運命が変わる  
運命が変われば人生が変わる

プロ野球の名将 野村克也の名言である。  
なるほど…とポジティブに捉えるか、そんな事…とネガティブに捉えるか、それぞれであろう。  
老いも若きも、男と女、親と子、上司と部下、どんな間柄でも相互理解の元で人の繋がりは成り立っている。何事もおごらず、謙虚な気持ちで受け止める事が、互いのつながりを深める事になるだろう。若い人に嫌われない三原則、タレントの高田純次は語る「説教をしない」「自慢話をしない」「昔話を多く語らない」、なるほどと共感を覚える。自分もまもなく古希、様々事を振り返りながら、いろんな人達の言葉を素直に受け止めたい…。

同窓会員の皆様のご健勝、心よりお祈り申し上げます。

村上 公俊 (S49年卒)  
〒722-2102 尾道市因島重井町5119-3  
TEL 0845-24-3128 FAX 0845-24-2004

会報誌に  
皆様の思いや  
ニュースを  
投稿して  
下さい



## 事務局だより

事務局長 柏原 秀幸 (H3年卒)



因島高校同窓会の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年8月13日、ホテルいんのしまで因島高校同窓会総会・懇親会を5年ぶりに開催しました。途切れていた間の当番回生・次年度当番回生も数名ずつ参加していただき74名の参加で無事おえることができました。当番回生の皆様お疲れさまでした。

また、ご協力いただいた皆様ありがとうございます。

6月3日にはホテルオークラで関西支部会が6年ぶりに開催され、会長と共に参加させていただきましたが100名近い参加者で、有意義な情報交換ができました。祖父の弟が、副会長をされており数年ぶりの再会というサプライズもありました。

コロナの影響が薄れ様々な活動が再開される中、今年は、5月4日ゴルフコンペ、8月15日に芸予文化センターでの本部総会、そして10月27日にメルパルク広島での広島支部総会を予定しています。皆様の参加をお待ちしております。今年も同窓会活動につきまして、ご指導ご協力よろしくお願いたします。